

平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 サコス株式会社  
 コード番号 9641 URL <http://www.sacos.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬尾 伸一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社部門管掌 (氏名) 石川 忠  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3442-3900

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第2四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	8,231	6.7	1,058	18.8	1,059	19.4	646	26.8
26年9月期第2四半期	7,713	6.5	890	57.0	887	54.7	510	52.3

(注) 包括利益 27年9月期第2四半期 655百万円 (26.4%) 26年9月期第2四半期 518百万円 (55.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	14.76	14.75
26年9月期第2四半期	11.64	11.64

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	14,401		7,496			51.7
26年9月期	13,610		7,063			51.6

(参考) 自己資本 27年9月期第2四半期 7,450百万円 26年9月期 7,021百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	8.0	1,421	16.8	1,415	17.2	843	23.8	19.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期2Q	43,866,681 株	26年9月期	43,866,681 株
27年9月期2Q	42,453 株	26年9月期	42,353 株
27年9月期2Q	43,824,235 株	26年9月期2Q	43,824,695 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき予測したものであり、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場動向、競合等の要因により、予想数値と異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による輸出企業の好業績や原油価格の下落、訪日旅行者の増加などにより日経平均株価が15年ぶりの高値をつけるなど景気が底入れしたとの見方がある一方、中小企業の景況感や個人消費の面で停滞感が残る不透明な情勢となりました。

当社および連結子会社が関連する建設業界においては、首都圏においてJR東日本による首都直下型地震耐震工事、大型ターミナル駅改良工事、私鉄各線の連続立体化工事や新線建設工事などの鉄道工事が活発におこなわれており、土木工事では外環自動車道三郷・市川間や首都高速道路横浜環状線、関西地区においても新名神高速道路高槻・神戸間、大阪防潮堤工事などが最盛期を迎えました。反面、JR東京上野ラインや首都高速道路大井・大橋間などの大型工事が竣工し、マンション建築も一段落となったため建設市場全体としてはやや落ち着いた状態となりました。東京オリンピック関連施設や外環自動車道東名・大泉間、リニア中央新幹線など計画されている大型工事の本格着工が待たれています。

このような状況において当社は、中期経営戦略「鉄人化経営」の二年目として、環境に留意したオリジナル商品や鉄道工事用建設機械(軌陸車)などの強みを活かし、レンタル会社としての専門知識と行動力に裏打ちされた営業活動を展開しております。また、社内では5S活動による業務効率化を進めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、82億31百万円(前年同四半期比106.7%)となりました。内訳としましては、賃貸収入が67億33百万円(同107.7%)、その他の売上高が14億98百万円(同102.5%)であります。

また、営業利益につきましては10億58百万円(同118.8%)、経常利益につきましては10億59百万円(同119.4%)、四半期純利益につきましては6億46百万円(同126.8%)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、144億1百万円と前連結会計年度末に比べて7億91百万円(5.8%)の増加となりました。これは、売上債権の増加8億65百万円があったためであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、69億4百万円と前連結会計年度末に比べて3億57百万円(5.5%)の増加となりました。これは、仕入債務の増加3億16百万円に加え、社債及び借入金金の増加1億75百万円があったためであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、74億96百万円と前連結会計年度末に比べて4億33百万円(6.1%)の増加となりました。これは、剰余金の配当などがあったものの、四半期純利益を計上したことにより、利益剰余金が4億27百万円増加したためであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて83百万円減少し、15億25百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、1億32百万円(前年同四半期は3億59百万円の獲得)となりました。これは、主な減少項目として売上債権の増加8億65百万円、法人税等の支払額3億62百万円及び賃貸資産の取得による支出1億13百万円があったものの、主な増加項目として税金等調整前四半期純利益10億59百万円の計上に加え、仕入債務の増加3億16百万円及び減価償却費1億82百万円があったためであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億32百万円(前年同四半期は1億25百万円の使用)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出93百万円があったためであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、83百万円(前年同四半期は1億11百万円の獲得)となりました。これは、主な増加項目として社債の発行による収入2億98百万円及び長期借入れによる収入2億円があったものの、主な減少項目として配当金の支払額2億19百万円に加え、長期借入金の返済による支出1億67百万円及び社債の償還による支出1億57百万円があったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の業績予想につきましては、平成26年11月14日に公表しました「平成26年9月期決算短信」の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,618,820	1,535,646
受取手形及び売掛金	4,761,768	5,627,245
商品及び製品	10,928	44,248
仕掛品	18,462	25,505
原材料及び貯蔵品	120,304	118,344
その他	367,803	354,983
貸倒引当金	△31,427	△33,128
流動資産合計	6,866,661	7,672,846
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	230,388	242,382
土地	4,598,453	4,598,453
その他（純額）	1,208,256	1,186,768
有形固定資産合計	6,037,098	6,027,603
無形固定資産		
のれん	50,546	44,356
その他	10,671	10,891
無形固定資産合計	61,217	55,247
投資その他の資産		
その他	714,122	704,593
貸倒引当金	△68,754	△58,932
投資その他の資産合計	645,367	645,660
固定資産合計	6,743,683	6,728,512
資産合計	13,610,345	14,401,358
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,043,749	3,360,221
1年内返済予定の長期借入金	284,136	304,936
1年内償還予定の社債	279,000	304,000
未払法人税等	375,418	408,197
賞与引当金	303,667	282,829
役員賞与引当金	11,860	9,720
その他	627,224	493,307
流動負債合計	4,925,056	5,163,211
固定負債		
社債	854,000	972,000
長期借入金	483,396	495,528
役員退職慰労引当金	6,990	5,240
資産除去債務	64,094	65,598
その他	213,401	203,120
固定負債合計	1,621,882	1,741,487
負債合計	6,546,938	6,904,699

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,167,551	1,167,551
資本剰余金	1,222,367	1,222,367
利益剰余金	4,636,118	5,063,807
自己株式	△9,219	△9,273
株主資本合計	7,016,817	7,444,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,827	5,833
その他の包括利益累計額合計	4,827	5,833
新株予約権	3,873	7,207
少数株主持分	37,887	39,165
純資産合計	7,063,406	7,496,659
負債純資産合計	13,610,345	14,401,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	7,713,117	8,231,376
売上原価	4,556,587	4,803,440
売上総利益	3,156,530	3,427,935
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	803,112	840,328
賞与引当金繰入額	271,784	276,966
役員賞与引当金繰入額	7,960	9,720
退職給付費用	23,897	25,134
役員退職慰労引当金繰入額	880	670
貸倒引当金繰入額	8,475	3,678
その他	1,149,536	1,212,862
販売費及び一般管理費合計	2,265,646	2,369,360
営業利益	890,884	1,058,575
営業外収益		
受取利息	299	249
受取賃貸料	13,660	13,351
その他	15,487	17,512
営業外収益合計	29,447	31,113
営業外費用		
支払利息	14,387	12,817
受取賃貸料対応原価	6,814	5,835
その他	11,962	11,472
営業外費用合計	33,163	30,125
経常利益	887,167	1,059,563
税金等調整前四半期純利益	887,167	1,059,563
法人税、住民税及び事業税	376,181	394,042
法人税等調整額	△9,485	11,431
法人税等合計	366,695	405,474
少数株主損益調整前四半期純利益	520,471	654,089
少数株主利益	10,272	7,278
四半期純利益	510,199	646,810



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	520,471	654,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,051	1,005
その他の包括利益合計	△2,051	1,005
四半期包括利益	518,420	655,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	508,147	647,816
少数株主に係る四半期包括利益	10,272	7,278

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	887,167	1,059,563
減価償却費	193,295	182,021
のれん償却額	5,157	6,189
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,302	△8,120
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,695	△20,837
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	590	△2,140
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	880	△1,750
受取利息及び受取配当金	△299	△249
支払利息	14,387	12,817
賃貸資産の取得による支出	△142,855	△113,416
売上債権の増減額(△は増加)	△633,721	△865,477
たな卸資産の増減額(△は増加)	14,936	△38,403
仕入債務の増減額(△は減少)	308,089	316,471
その他	△41,275	△18,743
小計	612,349	507,924
利息及び配当金の受取額	299	249
利息の支払額	△14,565	△12,878
法人税等の支払額	△238,858	△362,347
営業活動によるキャッシュ・フロー	359,224	132,948
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,001	△10,002
定期預金の払戻による収入	10,000	10,001
有形固定資産の取得による支出	△74,104	△93,119
無形固定資産の取得による支出	—	△4,365
投資有価証券の取得による支出	△20,000	△2,900
事業譲受による支出	△30,000	△30,000
長期貸付金の回収による収入	2,420	3,400
その他	△3,658	△6,007
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,344	△132,993
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△90,000	—
長期借入れによる収入	500,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△116,700	△167,068
社債の発行による収入	198,782	298,475
社債の償還による支出	△168,000	△157,000
リース債務の返済による支出	△32,500	△27,797
割賦債務の返済による支出	△5,165	△4,563
自己株式の取得による支出	△146	△54
自己株式の売却による収入	36	—
配当金の支払額	△175,299	△219,121
少数株主への配当金の支払額	—	△6,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	111,007	△83,130
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	344,887	△83,174
現金及び現金同等物の期首残高	1,111,883	1,608,818
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,456,771	1,525,643

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。